



# 二十歳の門出

1月8日(土)、令和4年成人式。新しい門出を迎えた市内4地区529人の新成人たち。歩んできた20年を思い、今日の日を迎えられた喜びと感謝の気持ちと、明日への希望に満ちた笑顔があふれていました。

20年前(2001年)のおもな出来事

- 4月26日 小泉内閣発足
- 9月11日 アメリカ同時多発テロ
- 12月1日 愛子親王誕生
- 邦画興行収入ランキング1位…千と千尋の神隠し
- CD売り上げ1位…「Can You Keep A Secret?」宇多田ヒカル



# 恩師を囲んで

深々と雪が降り積もる12月31日。成人式を迎える6人が母校の治田小学校の6年生の時の教室で、担任だった栗田真理子先生を囲み、当時を思い出し、なつかしい話に花を咲かせました。

**疋田** 久しぶりー！！  
**清水** 2年ぶりやな！  
**田邊** 女子が10人、男子が15人のクラスで、仲良かったよね。  
**古田** 小学校の頃、いぶきちゃんに怖いと言われて避けられとった。  
**坂田** うそ！？全然覚えてない！  
**栗田** ほんとに仲良かったから、大翔くんみたいに人知れずそんな思いをしとるのは知らなかった。  
**疋田** よくけんかもしたよね。休み時間にけんかして、誰かが泣いて。  
**近藤** 次の授業はどうしたらみんなが楽しく遊べるか話し合い。  
**古田** 女の子によく怒られて「これからは、これからは」言い過ぎて通用せんくなった。  
**田邊** あったなー（笑）  
**全員** あったあつー！（笑）  
**古田** またやるんでしょって。  
**疋田** ちょっとしたこと話し合いめっちゃしたな。  
**栗田** 本音をさ、みんなで言い合えるなーって思った。



8年前の教室。栗田先生と25人の仲間たち

**栗田** あれにはびっくりした～。  
**田邊** 自主性があったんちゃう？  
**栗田** ひとりひとりの志が高いなあって、努力していく姿にいつも感心しとった。  
**先生に伝えたいこと**  
**古田** 声が通らんくて歌が苦手。先生は優しさでOKにしてくれた。  
**栗田** 気持ちが伝わったからやよ。  
**田邊** 先生は厳しさも優しさもあって、担任してもらえて良かったです。  
**坂田** 私は積極性が足りなくて、正直、栗田先生が怖かった。  
**栗田** 笑笑！！  
**全員** 笑！  
**坂田** 学習発表会とか毎年めっちゃいややったから。今、多少なりともしゃべれるようになったのは先生のおかげです。

**栗田** 外には出さないけど、しっかりした信念を持ってたね。  
**近藤** 私は声が小さくて、劇の練習でもよく残されたりしてた。  
**栗田** 私、残した？  
**近藤** でも今、保育実習で子どもたちの前で歌ったりするので、小学校で慣れていて良かったです。  
**清水** 怒られるのが怖くて、みんながどうすれば怒られないように立ち回れるか考えてました。相手の気持ちを考えて行動できることにつながったと思う。  
**栗田** あったかーくて、いつもみんなを和ませてくれてたね。  
**疋田** 先生は厳しかったけど、遊ぶ時は一緒になってはしゃいでくれた。すごく楽しかった。ありがとうございました。

## 先生からみんなへ

**栗田** 出会った時から、みんなはすごくひた向きやったー。どんな6年生になりたいかで、みんなはすごい目標をにかけてくれて。スタート地点から思いをしっかりとって、全員で目標を超えていったね。  
 みんななら、いろんな出来事を活かして、素晴らしい将来を築いていきます。頑張ってください。みんなのことを応援しています。



おたよりの「すごろく」。すごい子たちだね、という栗田先生の思いから、「すごい6年」と、スタートから上がりまでの「すごろく」をかけた。先生は全てのおたよりを大切に残してくれていた。

**いつも明るく楽観的な母**  
 父が亡くなる1年前にがんが見つかった時も、落ち込む父へ「めそめそしてもしょうがないよ」と、明るく前向きだった母。  
 蓮さんは、母のいつも笑顔で明るい性格が好きだと話す。  
 「子どもたちがしっかりとしている分、私は楽天的でいられます」と珠美さん。



**将来の夢は、スポーツ関係の理学療法士**  
 中学生の頃には、なりたい職業について調べていたという蓮さん。珠美さんは、強い意思をもってやりたいことへ向かう蓮さんの姿を、ほほ笑みながら頼もし気に見つめる。  
 最後にお互いへの気持ちを伝えてくれた。  
**蓮へ** 「これからも、人と接する大切さを実感しながら、自分の道を進んでいってほしい」  
**母へ** 「今まで、何でも自由にやりたいことを決めさせてくれてありがとう」



蓮さんは、小学校6年生当時、母とけんかをし、父に容赦なく叱られたことをきっかけに反抗期が治まった。  
 「それから父とは同級生のような関係で、一番話せる親友になった。毎日一緒にランニングをした。いろいろな話をした。将来の夢を見つけたられたのも父のおかげ。大好きだった」と、父への気持ち話を話してくれた。

## 親子で振り返る20年

20年の中で、一番の出来事は亡くなった父との日々と話す小川さん親子に話を聞きました。

**家族の中心だった父**  
 終始明るい笑顔で話す小川珠美さん、蓮さん親子。話題の中心は父のこと。蓮さんが高校2年生の時にがんで亡くなるまで、家族の中心だった。  
 蓮さんは、小さい頃からとても頑固。自分が納得できないと謝れない子で、小学校の頃は友達とけんかすることも多かったという。珠美さんは「夫は曲がったことが嫌いで、間違ったことがあれば上司にも歯向かうような人。蓮はそういうところが似たのかな」。蓮さんが小さい頃、礼儀作法ができていなかったり、他人に迷惑をかけたたりすると厳しかった父。

仲間や家族と語り、思いを新たにする。それぞれの生き方で前を向く若者たちの姿は、二十歳の門出にふさわしく、まぶしく輝いていました。



各会場で、夢や願いを聞きました。

# 二十歳の夢



ミーティング(北勢)



リハーサル(藤原)

成人式は、各中学校で選ばれた実行委員の皆さんが、昨年の夏からミーティングを重ね、当日までの準備、思い出ビデオの作成、式のリハーサル、当日の運営まで協力して作り上げ、晴れやかな式が執り行われました。

実行委員の中から新成人を代表して、リーダー、副リーダーの皆さんに将来の夢などを聞きました。

- ① 20年間で一番の出来事 ② 将来の夢 ③ 育ててくれた家族へ伝えたい気持ち ④ いなべ市への思い ⑤ 10年後の自分へ



太田智也さん(員弁)  
 ① 中学3年生時の合唱祭  
 ② いなべ市での教員  
 ③ 特に高校野球をしている2年半は、食事・洗濯で母の睡眠時間は3~4時間しかなかったと思います。気持ちだけできなく行動で恩返ししたいです。  
 ④ いなべが大好きです。みんな明るくあいさつを返してくれる感じが良かったくて大好きです。いなべの友人は宝物です。  
 ⑤ 教員として、未来を担う子どもたちの教育を支えたい。



宮崎奨英さん(員弁)  
 ① 上げ馬の祭りで乗り子をしたこと。  
 ② 色々な資格を取得して、キャリアアップする。  
 ③ なに不自由なく育ててくれたこと、好きなことをやらせてもらえたことに感謝しています。これからたくさん迷惑かけると思うけど、よろしくお願ひします。  
 ④ 自然が豊かなところ。  
 ⑤ これから色々な壁に当たると思うけど、諦めずに頑張ってください。



中村仁誓さん(大安)  
 ① 鈴鹿高专のバレー部で5年間優勝し続けたこと。  
 ② 社会人として自立し、日々の生活を充実させる。  
 ③ 20年間育ててくれた感謝の気持ちを忘れず、これから頑張るので一人前に成長する姿を見てください！  
 ④ 鈴鹿山脈という広大な景色が広がっているところが大好きです。いなべ市も大きく発展してほしいです。  
 ⑤ 成人する時に思い描いた姿に向けて、これからも頑張ってください！



二宮涼さん(大安)  
 ① 中学生の時、軟式テニスでいなべ市の大会で優勝したこと。  
 ② 安定した収入を得て、家族を支えられる人になること。  
 ③ 今の自分があるのは家族のおかげだと思っています。ここまで育ててくれてありがとう！  
 ④ 人付き合いがよく、住みやすい。もっと遊ぶ場所が増えてほしい。  
 ⑤ 10年前に掲げた夢をこれからも追い求めて頑張ってください。



リハーサル後の打ち合わせ(員弁)



田中千恵さん(北勢)  
 ① 理学療法士になると決めたことです。将来の夢を決めたのは、祖父がリハビリを始めたのがきっかけです。前向きにリハビリをしている姿や担当の理学療法士さんを見て、私も頑張っている人を近くで支えたいと思った。  
 ② 理学療法士  
 ③ 今まで家族にはたくさん元氣付けられ、背中を押してもらいました。仲良しで笑顔が絶えない家族に囲まれて本当に幸せです。これからは私が家族に恩返ししたいです。  
 ④ 自然が豊かで人が温かく、とても居心地のいいところです。いろいろな人になべ市の魅力を感じてみたいです。  
 ⑤ つらいことや悩むこともあると思うけれど、のり越えて、楽しく笑顔で過ごしている自分がいたらいいなと思います。



一色彩帆さん(北勢)  
 ① 高校のダンスの大会で三重県優勝したこと。  
 ② 看護師  
 ③ 20年間育ててくれてありがとう。たくさん迷惑をかけながら成長することができました。一人暮らしをするようになって、帰ってきて「おかえり」と言ってくれたり、温かいご飯を作ってくれていたりする家族の暖かさの大切さを知りました。  
 ④ 不便なところもあるけど、緑に囲まれて、地域の人の人柄がすごくいい、いなべが大好きです。  
 ⑤ いろんな壁があったりと思うけど、のり越えられない壁はないと思うので、チャレンジしながら頑張ってみてください。



藤井彩葉さん(藤原)  
 ① 20年間の環境に恵まれて過ごしてこれたこと。  
 ② 現在、心理学を学んでいるので、人と直接関わりながら支えになれる存在になりたいです。できれば中学の同級生と仕事がしたいです。起業しようという話が何度か出ているので、実現できたら嬉しいです。  
 ③ やりたいことをやらせてくれて、とても自由に過ごさせてもらえました。たくさん支えてもらったので、感謝を一番に伝えたいです。ありがとう。  
 ④ すれ違う人みんなが挨拶をかわし、そこから会話が始まるアットホームな感じが好きです。  
 ⑤ 幸せですか？学生時代の友達とは定期的に会えますか？家族や友達を大切に、平凡で平和な毎日を送っていますように...



榎敷蓮さん(藤原)  
 ① 大学に合格したことです。受験期間が1年半と長く、何度も心が折れそうになりました。周りの友達が支えてくれたおかげで、頑張ろうって思えました。友達がいてくれることの偉大さを改めて感じました。僕の友達が1番の自慢です。  
 ② 電気系の勉強をしているので、全世界の自動化を目指したいと思います。  
 ③ 小さい頃から、自分のやりたいことをやらせてくれて、どんな時でも支えてくれたこと、すごく感謝しています。いつか必ず恩返ししたいです。  
 ④ 帰ってきた時に、変わってないなと思わせてくれる場所であってほしい。  
 ⑤ しっかり働いて、まじめに生きてほしいです。また、友達との関係も大切にして、今と同じくらい遊んでほしいです。

二十歳のあなたに 読んでほしい図書館の本

「逆ソクラテス」  
伊坂幸太郎 集英社  
敵は先入観。世界をひっくり返せ！デビュー20年目の著者が描く少年たちの物語。「逆ソクラテス」他、短編全5編を収録。

「未来の自分に会える古書店」  
齋藤孝著 文藝春秋  
コンプレックス、いじめ、進学、恋愛、身近な人の死...誰しも突き当たるような問題に、本は道しるべを与え成長に誘う。著者初の小説スタイル。